

各位

会社名 ラクスル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 松本 恭攝  
(コード：4384、東証プライム市場)  
問合せ先 取締役 CFO 永見 世央  
(TEL. 03-6629-4893)

### 取締役候補者の選任及び新経営執行体制移行に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年10月27日開催予定の第13回定時株主総会に付議する取締役候補者について決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。また、中長期の企業価値向上に資する経営体制の実現に向けた、新経営執行体制への移行ならびにサステナビリティ委員会の設置につき、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 概要

当社におけるコーポレート・ガバナンスの更なる強化に向け、経営の監督機能と執行機能を分離し、業務執行権限の委譲を促進すべく、取締役会構成の見直しならびに新経営執行体制への移行を予定しております。

当社は「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」をビジョンに、印刷、広告、物流といったデジタル化が進んでいない伝統的な産業にインターネットを持ち込み、産業構造を変えることで、より良い世界を実現することを目指しています。そして、この実現のためには適切なリスクテイクを支えるガバナンス体制が不可欠と考え、複数事業のポートフォリオ経営を行いながら、企業価値を保全・最大化すると共に、全社最適(求心力)及び自律的な事業経営(遠心力)の両立を担保するガバナンス体制を構築してまいりました。

2022年6月の第3四半期決算時に発表した中期の成長モメンタムは継続しながらも、より一層利益とキャッシュ・フロー創出を伴った成長を目指すQuality Growthの実現のため、2023年7月期より業務執行の責任者であるSVP(Senior Vice President)を中心とした執行体制へと移行し、各担当領域の自律的な成長をさらに加速させてまいります。この度の新経営執行体制の移行は、当社独自のガバナンス体制をより強力なものにするために行うものとなります。

また、サステナビリティへの取り組みを一層強化し、企業活動を通じた持続可能な社会と中長期的な企業価値向上の双方を実現すべく、サステナビリティ委員会を設置いたしました。

#### 2. 取締役候補者(監査等委員である取締役を除く。)の選任について

##### (1) 取締役(監査等委員である取締役を除く。)の候補者

氏名	役職	備考
松本 恭攝	代表取締役社長 CEO	再任
永見 世央	取締役 CFO	再任
宮内 義彦	社外取締役	再任
小林 賢治	社外取締役	再任
村上 由美子	社外取締役	再任

なお、取締役候補者の選任に関する当社取締役会での決議は、取締役会の任意の諮問機関であり半数以上を社外役員で構成する指名・報酬委員会での審議結果を踏まえた上で行っております。

(2) 退任予定取締役

(2022年10月27日開催予定の第13回定時株主総会終結の時をもって退任予定)

氏名	現役職
田部 正樹	取締役 CMO
福島 広造	取締役 COO
泉 雄介	取締役 CTO
水島 壮太	取締役 CPO

退任予定取締役のうち、田部 正樹、福島 広造、泉 雄介は、SVP (Senior Vice President) として当社の経営執行を担ってまいります。また、水島 壮太におきましては、引き続き上級執行役員 CPO として、事業推進に取り組んでまいります。

3. 新経営執行体制について

(1) 新経営執行体制

氏名	新役職
松本 恭攝	代表取締役社長 CEO
永見 世央	取締役 CFO / SVP of Corporate
田部 正樹	上級執行役員 CMO / SVP of Novasell ノバセル株式会社 代表取締役社長
福島 広造	上級執行役員 COO / SVP of Raksul
泉 雄介	上級執行役員 CTO / SVP of Technology

(2) 新経営執行体制への移行日

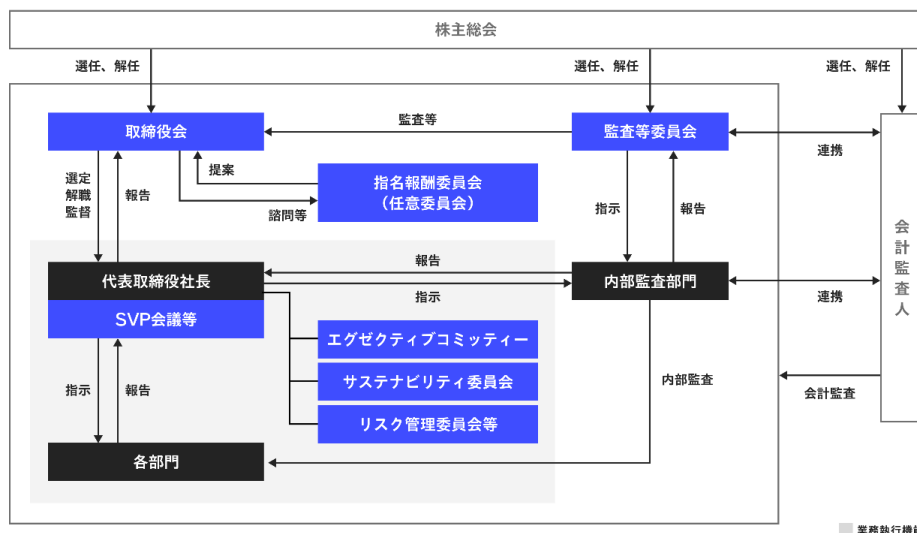
2022年10月27日 (予定)

4. サステナビリティ委員会の設置について

当社は、「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」というビジョンに基づき、中長期的な企業価値向上ならびに持続可能な社会の実現に向け、サステナビリティ・ESG 活動に取り組んでまいりました。この度、本取り組みを一層強化すべく、より横断的かつ体系的なサステナビリティ推進体制の構築を図ることを目的とし、サステナビリティ委員会を設置いたしました。

今後もサステナビリティへの取り組みを一層推進するとともに、コーポレート・ガバナンスの充実に努めてまいります。

【コーポレート・ガバナンス体制図】



以上